

特集

リアルワールドデータを活用した看護研究の普及に向けて・1
看護の問いをRWD研究にする
臨床疑問・研究仮説・データ活用の実際

[座談会] なぜいま、看護研究にRWDが必要か
池田真理, 林田賢史, 森田光治良

RWDを活用した看護研究の全体像 林田賢史, 森田光治良

取り上げる事例の研究疑問において用いられている手法の概要
森田光治良

研究事例：RWD研究の活用

仲上豪二郎／吉川千敬／町田亜子／木田亮平／森脇睦子／伊藤沙紀子／森田光治良

まとめ：本号で見えたこと 林田賢史, 友滝愛, 池田真理, 森田光治良

連載

集まる つながる 広がる 若手研究者のバトン・48 水野光

編集協力者(五十音順)

阿曾洋子／井上智子／井部俊子／太田喜久子／岡谷恵子／片田範子／金井Pak雅子／
上泉和子／萱間真美／川口孝泰／河口てる子／グレッグ美鈴／黒田裕子／小松浩子／
坂下玲子／真田弘美／筒井真優美／水流聡子／西村ユミ／野嶋佐由美／早川和生／
舟島なをみ／正木治恵／村嶋幸代／森恵美／安酸史子／山田雅子／山本則子

●編集後記●

海外の中継などを見ると、「匂い」や「味」は伝わらないものかと思うことがあります。現在研究が進んでいるようで、匂いは、特定の空間や物の匂いをAIが解析し、匂いのもととなる成分を合成する。味は、画面を舐めるとその料理の味がするテレビ(!)。さらに、電気力で減塩食を約1.5倍の塩味に感じさせる食器はすでに市販されているそうです。驚くべき技術の進歩ですが、本特集の中で福井先生は、看護固有の専門性に触れつつ、「技術が進展するほどその専門性の重要性はむしろ高まっていく」と述べられています。五感すべてをヴァーチャルに再現する世界は、いまは想像できません。しかし、リアルな五感をフルに活用し、1人ひとりと異なる五感をもつ方々と向き合う看護だからこそ、新たな技術とともに創り出せる未来がきっとあるだろうと思います。「次世代ヘルスケア社会」の到来が、楽しみです。(小長谷)

看護研究 第59巻 第4号(通巻332号)
2026年8月15日発行
(年6回発行)

発行：株式会社医学書院
代表者：金原 俊
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

販売・PR部：電話(03)3817-5650

社内案内：電話(03)3817-5600

医学書院ホームページ：
<https://www.igaku-shoin.co.jp>

『看護研究』編集室：
電話(03)3817-5775

e-mail kanken@igaku-shoin.co.jp

担当：小長谷・番匠

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.
1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
©2026, Printed in Japan
印刷：株式会社双文社印刷
広告・別刷：医学書院 販売・PR部：
電話(03)3817-5696

e-mail pr@igaku-shoin.co.jp

1部定価2,200円(本体2,000円+税10%)

2026年年間購読料
(送料弊社負担, 年6冊)
冊子版：13,200円(本体12,000円+税10%)
電子版／個人：11,880円
(本体10,800円+税10%)
電子+冊子版／個人：16,500円
(本体15,000円+税10%)

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・
上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信
可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有
します。

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン,
デジタルデータ化など)は、「私的使用のための
複製」など著作権法上の限られた例外を除き
禁じられています。

大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて,
業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)
で上記の行為を行うことは, その使用範囲が
内部的であっても, 私的使用には該当せず,
違法です。また私的使用に該当する場合
であっても, 代行業者等の第三者に依頼して
上記の行為を行うことは違法となります。

 出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き
禁じられています。複製される場合は,
そのつど事前に出版者著作権管理機構
(電話03-5244-5088, FAX 03-5244-5089,
e-mail info@copy.or.jp)の許諾を
得てください。